

## 芦屋町地域強靱化計画(素案)に対するパブリックコメントの結果について

### 1. 実施期間

令和3年2月9日(火)～令和3年3月9日(火) 28日間

※町ホームページ及び広報あしや(2月1日号)で告知

役場総務課、総合案内、芦屋中央公民館、芦屋東公民館、山鹿公民館、町民会館、総合体育館で素案の配布

### 2. 意見提出者数

1名(3件)

### 3. 提出方法

持参0名、ファックス0名、メール1名

### 4. 意見の概要と町の考え方

| 番号 | 意見の概要   | 町の考え方  |
|----|---|--|
| 1  | P9「芦屋町域に係る地震被害想定について」<br>・斜面崩壊危険度の危険度ランクと箇所が記載されているが、見た人は不安になると思う。計算上の数値であればその旨の記載を入れてはどうか。 | 地域強靱化計画は、起きてはならない最悪の事態として、地震、津波、風水害などの発生を想定し、国や県の計画との調和、連携を図り、事前防災の観点からあらゆる災害に対応するための施策を体系化したものです。<br>本計画のP9に掲載している「芦屋町域に係る被害想定」は、福岡県が作成した「福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書(平成24年3月)」から引用し、起きてはならない最悪の事態の想定例として、お示ししているものです。 |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 2 | <p>P 9 「芦屋町域に係る地震被害想定について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芦屋漁港の被害想定はあるが、柏原漁港の被害想定の記事はない。しかし、P 1 0 の資料では全くないとはいえないと考察する。県の調査報告ではあるが、柏原漁港についての何らかの記載が必要ではないか。</li> </ul> | <p>計画素案では、県の地域強靱化計画との調和を図るため、福岡県が管理する地方港湾である芦屋港のみ記載していました。</p> <p>しかし、P 9 の出典である「福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書」では、西山断層（南東部）でマグニチュード7.3の地震が発生した場合、柏原漁港でも芦屋港と同程度の被害が想定されているところです。</p> <p>ご指摘のとおり、新たに欄を設け、柏原漁港の被害想定を追加記載することとします。</p> |
| 3 | <p>P 3 5 「⑩行政警察・消防防災教育等について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi スポット整備施設が2カ所から4カ所に増えるのは良いことである。今後、平常時には、利用制限を設け、災害時は利用制限がないようにし、より安心できる環境整備を行ってはどうか。</li> </ul>      | <p>すでにWi-Fi スポットを整備している2カ所の施設（総合体育館、中央公民館）のWi-Fi の利用について、平常時は利用者がメール認証等により利用登録を行い、1回当たりの接続時間は20分、1日の接続回数は3回までの利用制限を設けていますが、災害時（避難所開設時など）は認証や接続時間、接続回数制限を設けていません。</p> <p>来年度整備予定の2カ所の施設（役場庁舎、町民会館）についても同様の運用を考えています。</p>     |